

大型再生プラスチック製品 「雨水貯留浸透システム ハイドロスタップ」の 製造販売における3R活動の実践

平成28年度

リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰
経済産業大臣賞受賞内容のご紹介

確かな技術と自由な発想

城東リプロン株式会社

2017年4月1日より
社名変更致しました

城東リプロンのご紹介

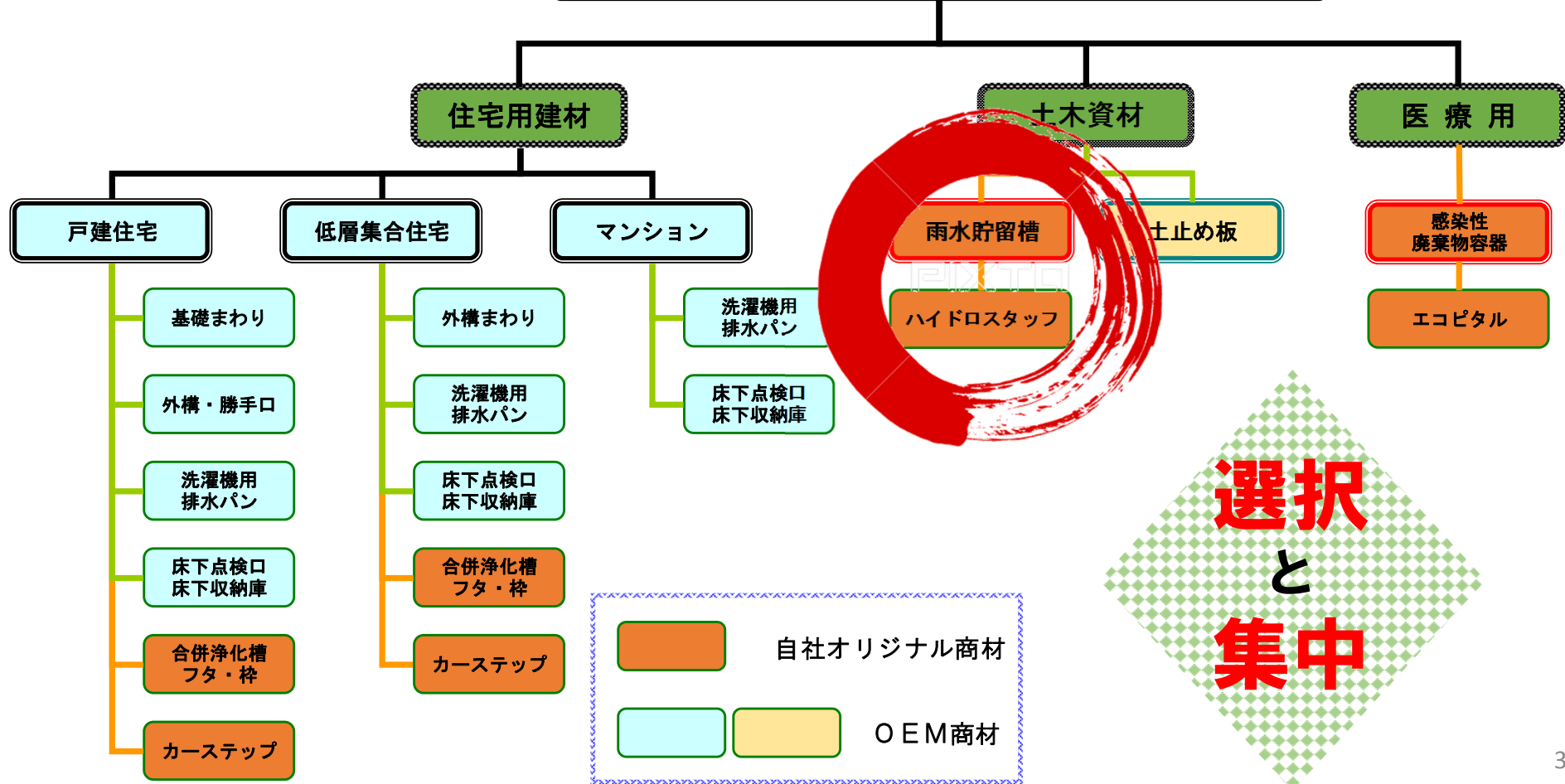
会社概要	城東リプロン株式会社	年	沿革	原料 販売	原料 製造	成形 品 製造	組立 ・ 物流	ブ ラ ン ド 化							
設立	1984年（昭和59年）								1984	合成樹脂原料の販売を開始	◎				
資本金	9,600万円								1988	再生原料の製造を開始	◎	◎			
代表者	真野 明夫								1994	土木建築資材の生産を開始	◎	◎	◎	△	
従業員数	74名								2005	リプロントーク株式会社へ社名変更 佐倉工場にて生産体制を集約	◎	◎	◎	◎	
事業内容	プラスチック製造業 ● 住宅・土木資材の製造 ● 再生原料の製造・販売								2014	ハイドロスタッフの事業譲渡 ブランドメーカー化を推進	△	◎	◎	◎	◎



千葉県佐倉市 佐倉工場

ブランドメーカーを目指して

用途と生産品



雨水に関する社会的ニーズ

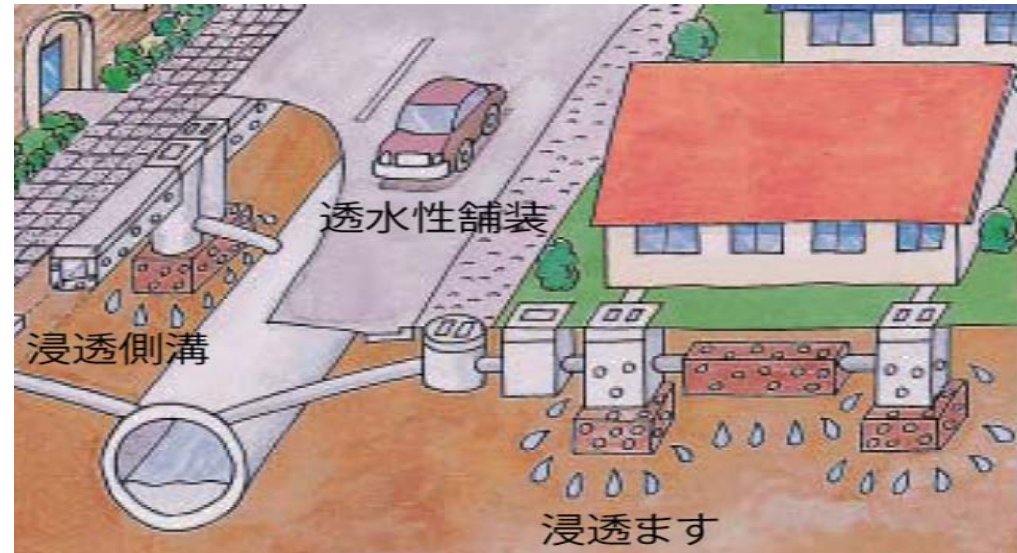


都市化に伴う土地の被覆によって、雨水の地下浸透能力の低下が顕在化し、道路冠水や施設浸水、水路の氾濫といった被害が続出する中で、新規開発地域では、雨水流出対策をとることが求められています。

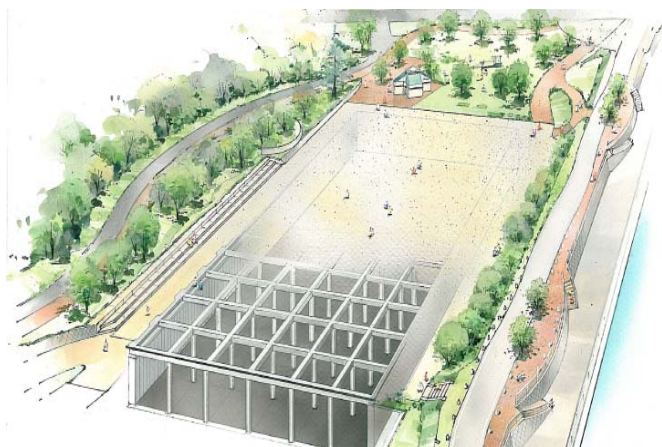
雨水に対する各種施設等



開口型調整池



浸透施設



地下調整池



雨水タンク

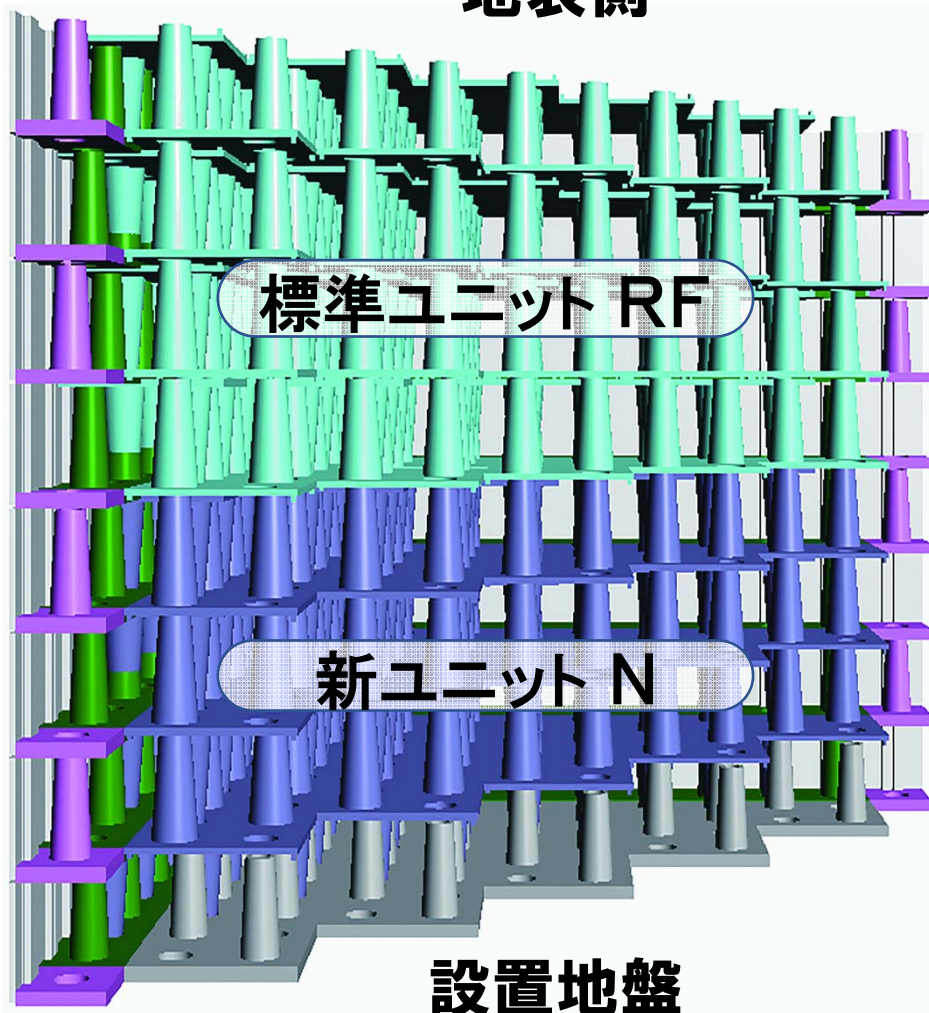


合併浄化槽の再利用

ハイドロスタッフの紹介

業界最大級の設置規模と低コスト化を両立

地表側



既存品
HS-720RF
720 × 720 × 391
3.2 kg



新開発
HS-720NA
720 × 720 × 391
4.4 kg

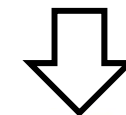


低コスト

標準
タイプ



ハイ
ブリッド
タイプ



強化
タイプ

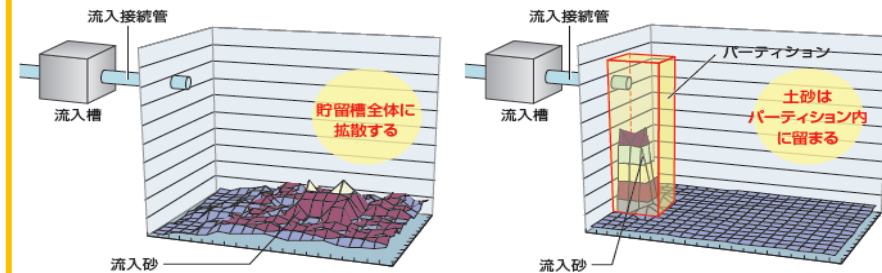
高強度

ハイドロスタッフの紹介 II

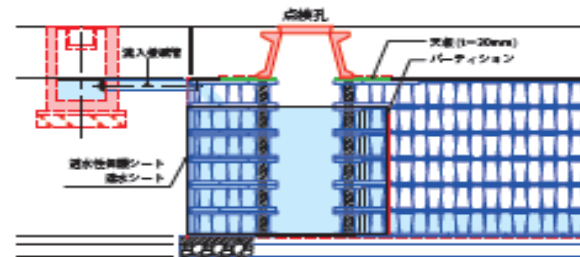
【堆砂抑制システム】
貯留浸透能力の
長期維持を目的とし、
競合品との差別化
を図る独自技術

「堆砂システム」の考え方

流入槽で取りきれない粒径の小さな砂を一か所に集め、槽内清掃ができるシステム



堆砂部 外観



点検の様子

【現地調査の結果】



流入部 堆積状況



流出部 堆積無し

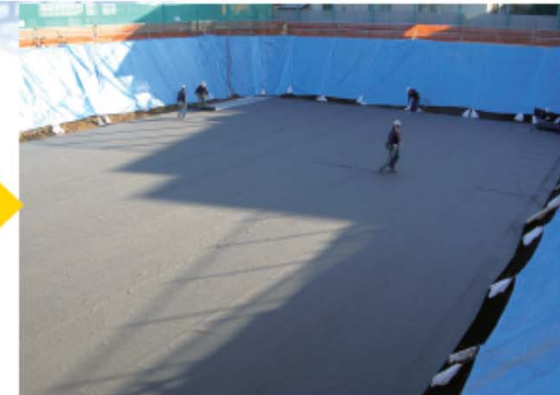
ハイドロスタッフの施工風景



着工前



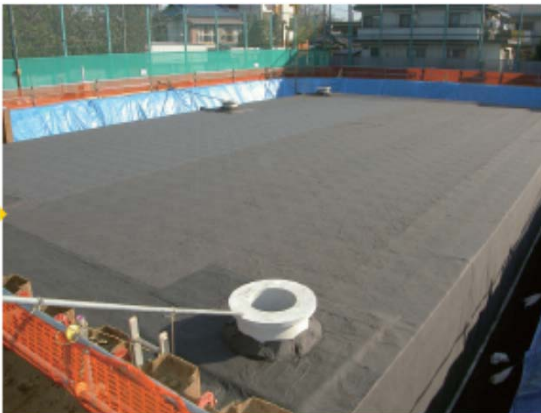
掘削・基礎



シート工



組立工

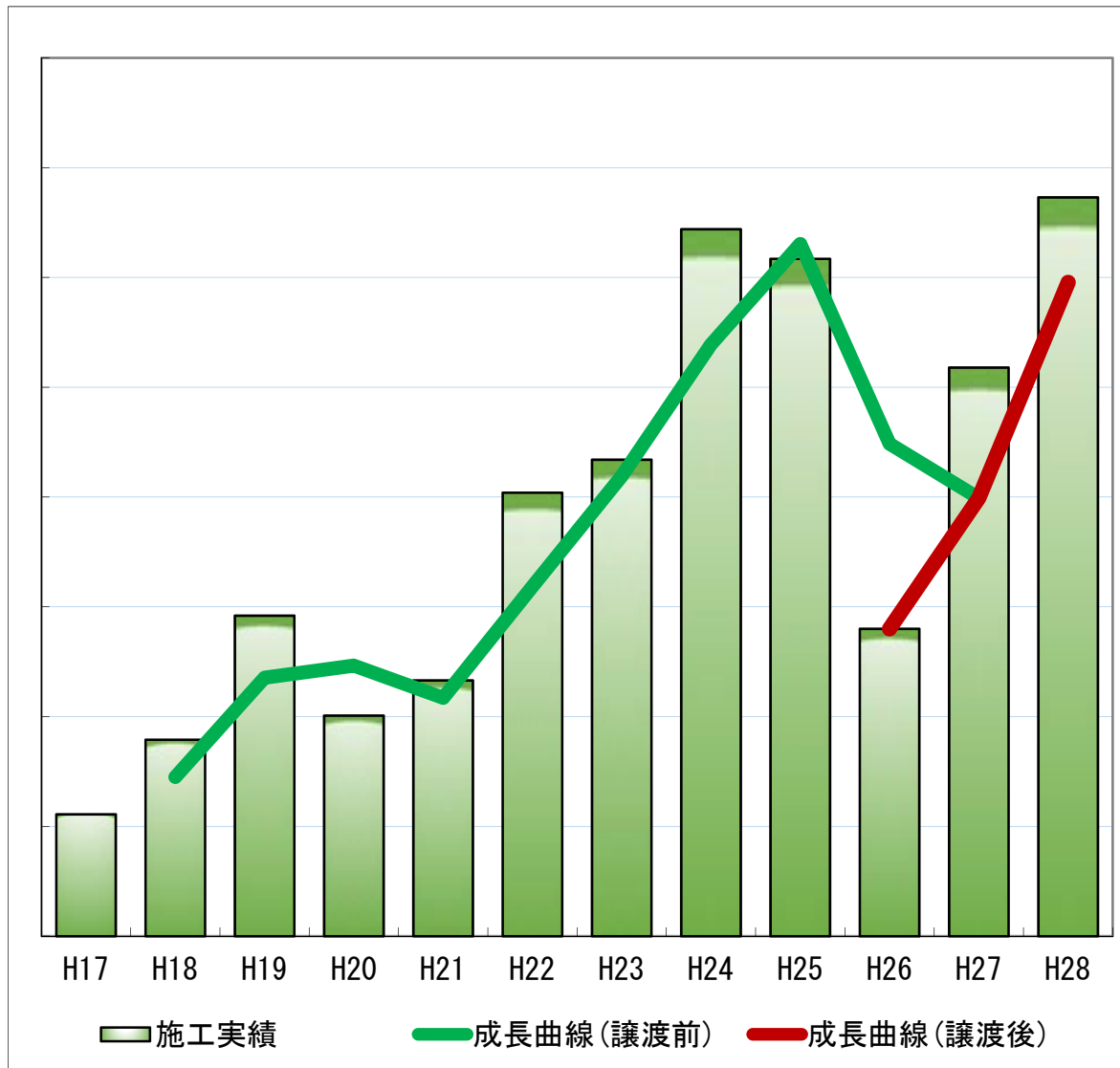


組立完了



完成後

ハイドロスタッフの施工実績

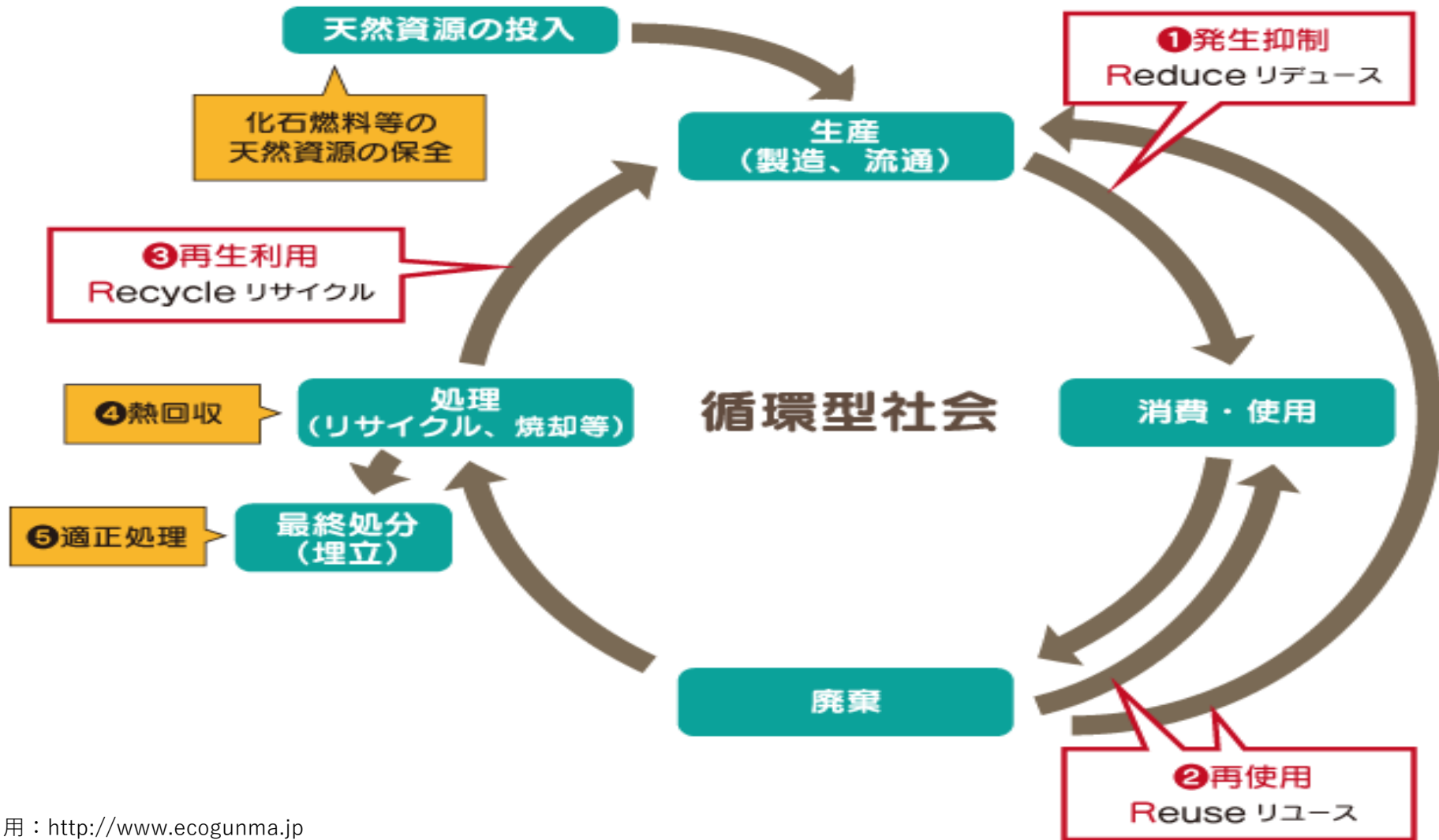


- 【ハイドロスタッフの沿革】**
- H17年 古河電気工業が開発
 - H17年 受託生産を開始 (バージン原料)
 - H18年 再生PPへ転換
 - H26年 事業譲渡
ブランド化を推進
 - H29年 専用試験施設の建設

近年の施工実績 = 対策量
(対策面積に変換すると)

- 東京ドーム 22個分
- TDL (東京ディズニーランド) 2個分

循環型社会の為の3R活動



3 R 活動のポイント

① リデュース〔発生抑制〕

無駄又は非効率的な製造工程や生産体制を見直す事

- 規格から外れた原料の再格付けのルール作り
- 原料造粒工程の見直し〔ルーダー加工からブレンド加工へ〕

② リユース〔再使用〕

一度だけの使用であった物を複数回使用する事

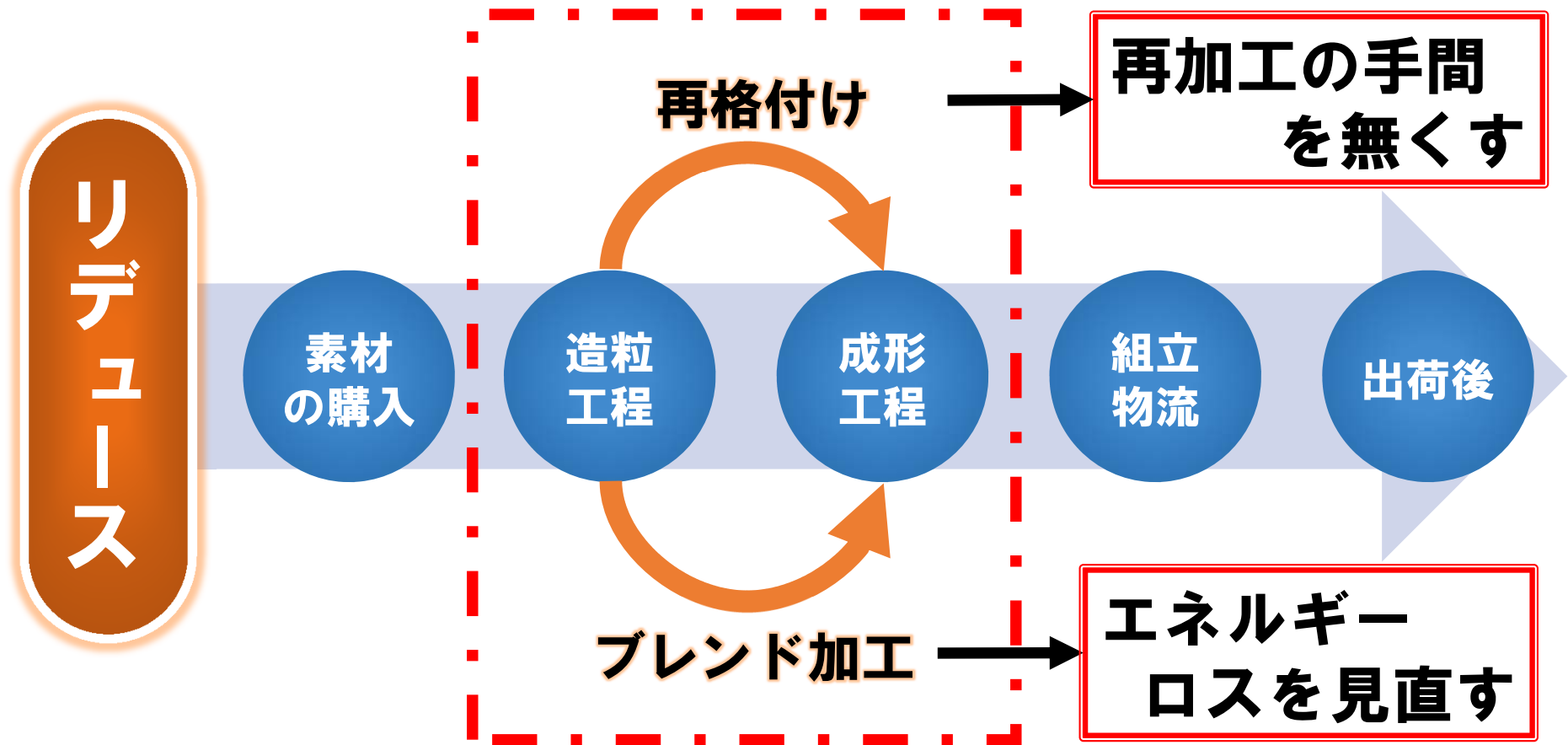
- 専用木製パレットの回収システムの構築と再利用

③ リサイクル〔再生利用〕

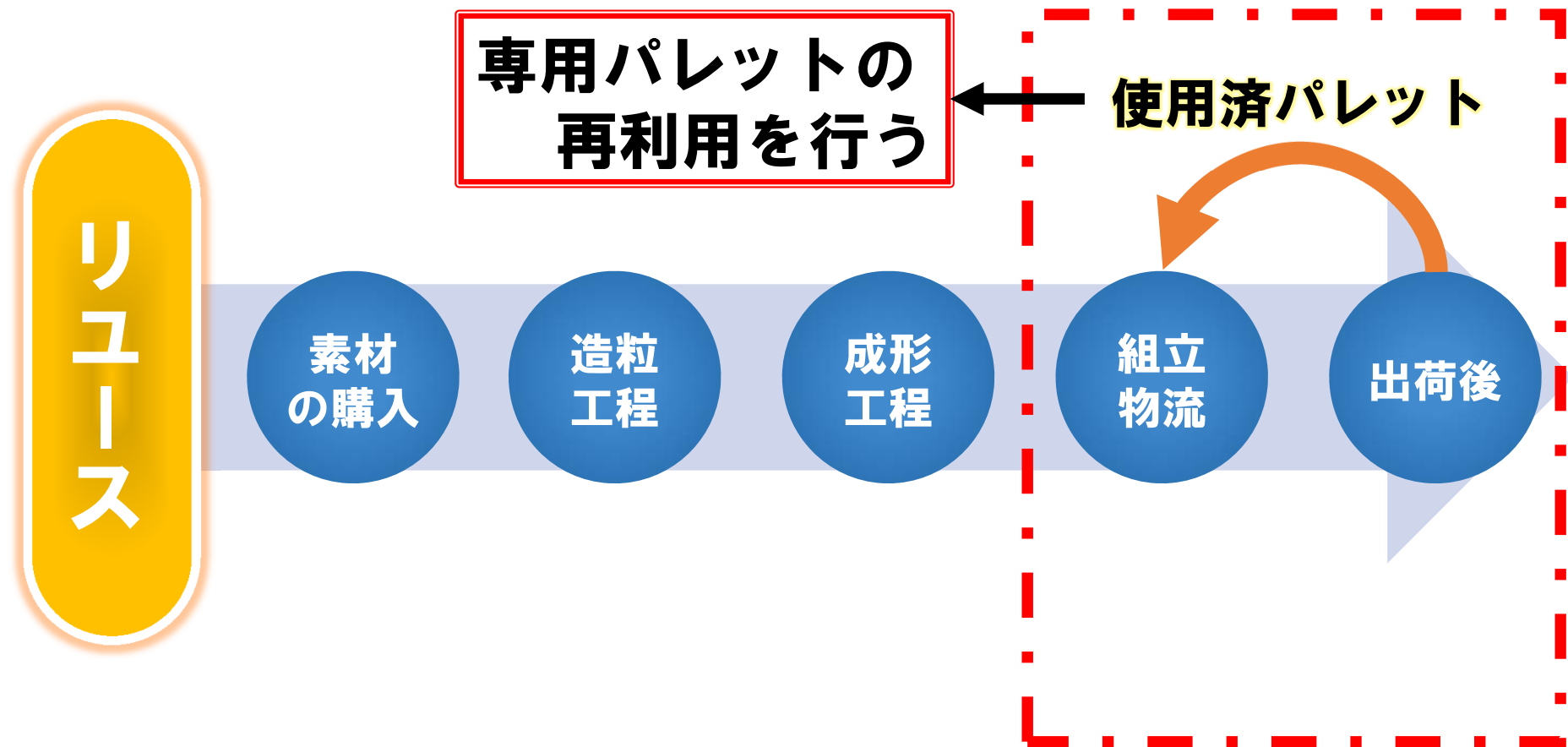
再資源化を推進し、可能であれば商品化する事

- 端材・不良品の100%リターン
- リサイクル原料の活用促進〔バージン材から再生PPへ〕

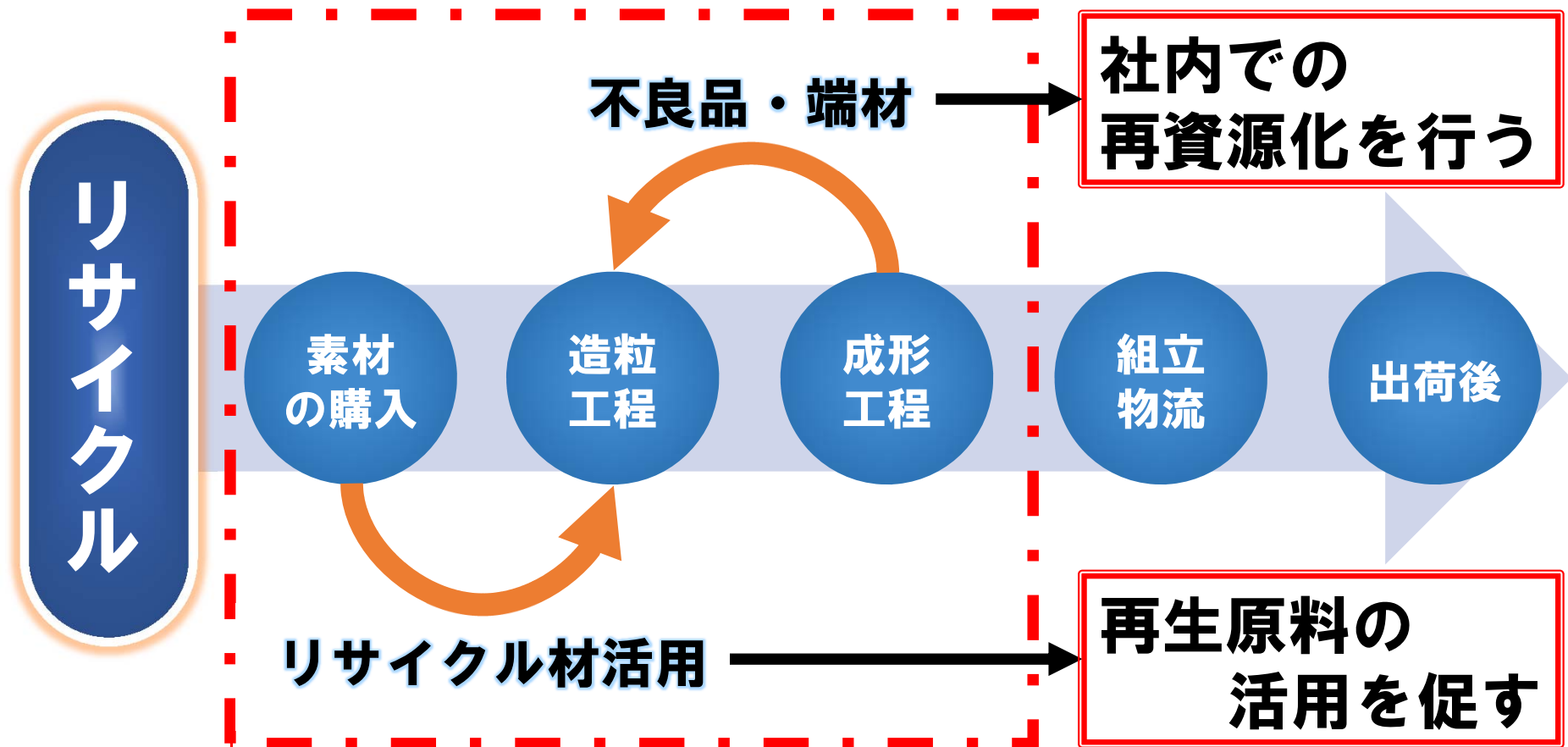
受賞に関連した3Rの活動 I



受賞に関連した3Rの活動 II



受賞に関連した3Rの活動 III



3 R 活動の社会的意義



3 R 活動と社内効果



電力費の
コスト削減



不良率低減
生産性向上



副資材費の
コスト削減



ご清聴ありがとうございました



確かな技術と自由な発想

城東リプロン株式会社

